

ポイント
3

ぶんまつ せいげん
文末の制限

後の文が決まった形になるものがあります。また、副詞には文末に制限があるものがあります。後の文の形とセットで覚えましょう。

例

1. なぜなら・というのは・なぜかという +…からである／だ

- ・彼が言うことは信用できない。なぜなら、彼はその場だけの発言をするからだ。
- ・最近、子育て関係の講座が増えた。というのは、子育てに不安を感じている親が多いからだ。

2. 疑問詞 +…か

- ・今、どんなことが問題なのか。
- ・今後、住宅地がどれくらい増えるか。
- ・どうすれば事故を防ぐことができるか。

3. ～かという +… (～を否定する言葉)

- ・雨の日だったので選挙に行く人が少なかったかという、決して少なくなかった。
- ・安い商品がよく売れるかという、必ずしもよく売れるとは限らない。

4. ～のは +…である／だ・…からである／だ・…ためである／だ

- ・彼が教師の道を選んだのは父親の影響である。
- ・一つ一つのりんごに袋をかぶせるのは虫の害を防ぐためだ。

5. ～(名詞)に(は)～が +いる・ある・多い・見られる

- ・参加者の中に子どもをおぶったり抱いたりしている母親が大勢いた。
- ・この事件の裏には何か重大な問題があるのではないか。

6. ～（する動詞の名詞・動詞の辞書形）には

- ＋…が必要である／だ・…が便利である／だ・…なければならない など
- ・この会の会員になるには登録をして年会費を納めなければならない。
 - ・引っ越しにはかなりのお金が必要だ。

7. 文末が決まっている副詞

- 例 必ずしも 十…とは言えない・(という) わけではない・とは限らない など
- ・古い情報が必ずしも役に立たないとは言えない。意外に役に立つこともある。
 - ・易しい練習が必ずしもいいというわけではない。時には厳しい練習も必要だ。

たぶん・おそらく 十…であろう／だろう

- ・今後、たぶんこの町はもっと観光客が増えるであろう。
- ・若者の読書離れの原因はおそらくインターネットにあるだろう。

まったく・それほど・めったに・一向に など 十…ない

- ・本の内容が難しくて全くわからない。
- ・この商品はそれほど売れないだろう。
- ・パソコンはめったに壊れない。
- ・経済状態が一向によくならない。

いちだん・ますます・次第に・徐々に 十…（変化を表す言葉）

- ・最近一段と寒くなった。
- ・これからはますますパートタイマーが増えるだろう。
- ・次第に子どもの数が減ってきた。
- ・入社後、徐々に給料が上がっていく。

練習 3

か せん こと ば
下線の言葉に注意して、文をかんせい
完成しなさい。

1. 保育園の数が増えた。というのは、集団保育のよさが見直されてきた。
2. だれが わからない。
3. なぜこのようなことが起きる。
4. この作家の作品はみんな難しいかという、
5. 工事が遅れているのは雨の日は続いた。
6. この地球 上には貧しい*子どもたちが。
*貧しい poor 貧窮 가난하다
7. 新聞に書いてあることが必ずしも正しい。
8. 今年の夏はおそらく。
9. きょうのプログラムにはいろいろおもしろいものが。
10. 富士山に登るには。
11. ダイエットしているが、体重は一向に。
12. 年をとるとともに、体力が徐々に。